

基本計画書

基本計画									
事項	記入欄						備考		
計画の区分	研究科の設置								
フリガナ設置者	ガッコウホウジン ヤスダガクエン 学校法人 安田学園								
フリガナ大学の名称	ヤスダジョシダイガクダイガクイン 安田女子大学大学院 (The graduate school of Yasuda Women's University)								
大学本部の位置	広島県広島市安佐南区安東六丁目13番1号								
大学の目的	安田女子大学大学院は、「柔(やさ)しく剛(つよ)く」という建学の精神に則り、高度にして専門的な学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究め、文化の進展と人類の福祉に寄与する人物を養成することを目的とする。								
新設学部等の目的	<p>社会からの要請に応え、「人間の尊厳を最も重要なものに据え、人間の健康を維持、推進するために、専門的知識と技術、及び科学的根拠に基づいて、看護学研究成果の獲得とその実践を可能にする看護実践者、研究・教育者の育成を目指す」ことを目的とし、看護学研究科看護学専攻を開設する。</p> <p>博士前期課程においては、「看護実践において研究・教育を行い、リーダーシップを発揮しながら既存の看護の在り方を改革・発展に導くことのできる看護実践者を養成する」ことを目的とする。</p> <p>博士後期課程においては、「看護以外の領域の学術基盤にも目を向け、看護に有用な理論や知見を率先して、看護学に活用し、多角的かつ包括的に看護全体の問題を研究・解決できる研究・教育者を養成する」ことを目的とする。</p>								
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	【基礎となる学部】 看護学部看護学科 14条特例の実施
	看護学研究科 〔Graduate School of Nursing〕 看護学専攻 〔Department of Nursing〕	年	人	年次人	人		年 月 第 年次		
	博士前期課程 〔Master's Program〕	2	10	-	20	修士 (看護学)	平成30年 4月 第1年次	広島県広島市安佐南区 安東六丁目13番1号	
	博士後期課程 〔Doctor's Program〕	3	3	-	9	博士 (看護学)	平成30年 4月 第1年次	広島県広島市安佐南区 安東六丁目13番1号	
計		13	-	29					
同一設置者内における変更状況 (定員の移行、名称の変更等)	<p>心理学部 心理学科〔定員減〕 (△30) (平成30年4月) (3年次編入学定員) (△1)</p> <p>ビジネス心理学科 (60) (平成29年4月届出予定) (3年次編入学定員) (1)</p> <p>平成30年4月 名称変更予定 心理学部 心理学科 → 現代心理学科</p>								
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数			
		講義	演習	実験・実習	計				
	看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程	20 科目	9 科目	0 科目	29 科目	30 単位			
看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程	1 科目	7 科目	0 科目	8 科目	14 単位				

教 員 組 織 の 概 要	学 部 等 の 名 称		専任教員等					兼 任 教 員 等	
			教授	准教授	講師	助教	計		助手
新 設 分	看護学研究科看護学専攻（博士前期課程）		11人 (11人)	3人 (3人)	2人 (2人)	0人 (0人)	16人 (16人)	0人 (0人)	3人 (3人)
	看護学研究科看護学専攻（博士後期課程）		12人 (12人)	2人 (2人)	1人 (1人)	1人 (1人)	16人 (16人)	0人 (0人)	0人 (0人)
	計		13人 (13人)	4人 (4人)	2人 (2人)	1人 (1人)	20人 (20人)	0人 (0人)	- (-)
既 設 分	文学研究科 日本語学日本文学専攻 (博士前期課程)		9人 (9人)	4人 (4人)	1人 (1人)	0人 (0人)	14人 (14人)	0人 (0人)	0人 (0人)
	文学研究科 日本語学日本文学専攻 (博士後期課程)		6人 (6人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	6人 (6人)	0人 (0人)	0人 (0人)
	文学研究科 英語学英米文学専攻 (博士前期課程)		5人 (5人)	6人 (6人)	1人 (1人)	0人 (0人)	12人 (12人)	0人 (0人)	1人 (1人)
	文学研究科 英語学英米文学専攻 (博士後期課程)		4人 (4人)	1人 (1人)	0人 (0人)	0人 (0人)	5人 (5人)	0人 (0人)	0人 (0人)
	文学研究科 教育学専攻 (博士前期課程)		16人 (16人)	9人 (9人)	1人 (1人)	0人 (0人)	26人 (26人)	0人 (0人)	8人 (8人)
	文学研究科 教育学専攻 (博士後期課程)		11人 (11人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	11人 (11人)	0人 (0人)	0人 (0人)
	家政学研究科 健康生活学専攻 (修士課程)		8人 (8人)	7人 (7人)	2人 (2人)	0人 (0人)	17人 (17人)	0人 (0人)	3人 (3人)
	薬学研究科 薬学専攻 (博士課程)		12人 (12人)	2人 (2人)	1人 (1人)	0人 (0人)	15人 (15人)	0人 (0人)	0人 (0人)
		計		50人 (50人)	28人 (28人)	6人 (6人)	0人 (0人)	84人 (84人)	0人 (0人)
	合計		63人 (63人)	32人 (32人)	8人 (8人)	1人 (1人)	104人 (104人)	0人 (0人)	- (-)
教 員 以 外 の 職 員 の 概 要	職 種		専 任		兼 任		計		大 学 全 体
	事 務 職 員		88人 (88人)		36人 (36人)		124人 (124人)		
	技 術 職 員		0人 (0人)		0人 (0人)		0人 (0人)		
	図 書 館 専 門 職 員		7人 (7人)		8人 (8人)		15人 (15人)		
	そ の 他 の 職 員		1人 (1人)		24人 (24人)		25人 (25人)		
	計		96人 (96人)		68人 (68人)		164人 (164人)		
校 地 等	区 分	専 用	共 用		共用する他の 学校等の専用		計		安 田 女 子 短 期 大 学 (必要面積3,000 ㎡)と共用
	校 舎 敷 地	0 ㎡	106,866 ㎡		0 ㎡		106,866 ㎡		
	運 動 場 用 地	0 ㎡	24,106 ㎡		0 ㎡		24,106 ㎡		
	小 計	0 ㎡	130,972 ㎡		0 ㎡		130,972 ㎡		
	そ の 他	0 ㎡	0 ㎡		0 ㎡		0 ㎡		
	合 計	0 ㎡	130,972 ㎡		0 ㎡		130,972 ㎡		
校 舎	専 用	共 用		共用する他の 学校等の専用		計		安 田 女 子 短 期 大 学 (必要面積2,850 ㎡)と共用	
	16,157 ㎡ (16,157 ㎡)	61,198 ㎡ (61,198 ㎡)		0 ㎡ (0 ㎡)		77,355 ㎡ (77,355 ㎡)			
教 室 等	講義室	演習室	実験実習室		情報処理学習施設		語学学習施設		大 学 ・ 短 期 大 学 全 体
	76 室	28 室	129 室		4 室 (補助職員 7人)		3 室 (補助職員 0人)		
専 任 教 員 研 究 室		新設学部等の名称			室 数				
		看護学研究科 看護学専攻			32 室				
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種		電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	大 学 全 体 で は、 307,363冊うち外国 書が55,539冊、学術 雑誌4,919種うち外 国書が1,300種あ る。 機 械 ・ 器 具 、 標 本 は 大 学 全 体 で 一 括 管 理
	看護学研究科	3,336〔711〕 (2,949〔650〕)	602〔540〕 (491〔429〕)		539〔539〕 (428〔428〕)	250 (238)	4,282 (4,282)	118 (118)	
	計	3,336〔711〕 (2,949〔650〕)	602〔540〕 (491〔429〕)		539〔539〕 (428〔428〕)	250 (238)	4,282 (4,282)	118 (118)	
図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
		4,218 ㎡		550 席		380,000 冊			
						大 学 ・ 短 期 大 学			

体育館		面積		体育館以外のスポーツ施設の概要						全体
		2,688 m ²		テニスコート			弓道場			
経費の 見積り 及び 維持 方法 の 概要	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	申請研究科全体 共同研究費等は 大学全体 図書購入費には電子 ジャーナル、デー タベースの整備費（運用 コストを含む）を含 む。	
	教員1人当り研究費等		540千円	540千円	540千円					
	共同研究費等		2,000千円	2,000千円	2,000千円					
	図書購入費	2,257千円	1,000千円	1,000千円	1,000千円					
	設備購入費	1,000千円	1,000千円	1,000千円	1,000千円					
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
	880千円	730千円	－千円	－千円	－千円	－千円	博士前期課程			
	980千円	830千円	830千円	－千円	－千円	－千円	博士後期課程			
学生納付金以外の維持方法の概要			各年度の手数料収入、資産運用収入、雑収入等をこれに充当する。							
大 学 の 名 称 安田女子大学										
既設 大学 等の 状況	学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所 在 地	
		年	人	年次 人	人		倍			
	文学部								広島市安佐南区 安東六丁目 13番1号	
	日本文学科	4	90	3年次 1	362	学士(文学)	1.04	昭和41年度		
	書道学科	4	30	3年次 1	122	学士(文学)	0.92	平成23年度		
	英語英米文学科	4	110	3年次 2	444	学士(文学)	1.01	昭和41年度		
	教育学部									
	児童教育学科	4	150	3年次 10	540	学士(教育学)	1.11	平成24年度		
	心理学部									
	心理学科	4	90	3年次 2	364	学士(心理学)	1.04	平成24年度		
	現代ビジネス学部									
	現代ビジネス学科	4	120	3年次 2	484	学士(現代ビ ジ`初学)	1.10	平成15年度		
	国際観光ビジ`初学科	4	60	3年次 1	181	学士(現代ビ ジ`初学)	1.24	平成27年度		
	家政学部									
	生活デザイン学科	4	105	3年次 2	424	学士(家政学)	1.19	平成16年度		
	管理栄養学科	4	120	－	480	学士(家政学)	0.97	平成16年度		
	造形デザイン学科	4	80	－	160	学士(家政学)	0.83	平成28年度		
	薬学部									
	薬学科	6	120	－	720	学士(薬学)	0.75	平成19年度		
	看護学部									
看護学科	4	120	－	480	学士(看護学)	1.03	平成26年度			
文学研究科										
博士前期課程										
日本語学日本文学専攻	2	6	－	12	修士(文学)	0.08	平成6年度			
英語学英米文学専攻	2	6	－	12	修士(文学)	0.33	平成6年度			
教育学専攻	2	18	－	36	修士(文学)	0.66	平成6年度			
博士後期課程										
日本語学日本文学専攻	3	2	－	6	博士(文学)	0.00	平成8年度			
英語学英米文学専攻	3	2	－	6	博士(文学)	0.16	平成8年度			
教育学専攻	3	5	－	15	博士(文学)	0.13	平成8年度			

既設大学等の状況	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
	家政学研究科 修士課程 健康生活学専攻	2	3	—	6	修士(家政学)	0.16 0.16	平成25年度	広島市安佐南区 安東六丁目 13番1号
	薬学研究科 博士課程 薬学専攻	4	2	—	8	博士(薬学)	0.25 0.25	平成25年度	
	大学の名称	安田女子短期大学							
学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
保育科	2年	150人	—年次人	300人	短期大学士(保育)	0.97倍	昭和30年度	広島市安佐南区 安東六丁目 13番1号	
附属施設の概要	名称：安田女子大学付属薬用植物園 目的：創薬学の教育・研究 所在地：広島県広島市安佐南区安東六丁目13番1号 設置年月：平成22年8月 規模等：土地1,726㎡、建物(温室)109.64㎡								

教育課程等の概要															
(看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	看護教育学特論	1後	2			○			1	1	1				
	看護研究特論Ⅰ	1前		2		○			3						
	看護研究特論Ⅱ	1前		2		○			2						
	看護研究特論Ⅲ	1前		2		○			3						
	リーダーシップ特論	1後	1			○			2						
	小計(5科目)	—	3	6	0	—	—	—	7	1	1	0	0	—	
専門支持科目	看護理論特論	1前	2			○			1	1	1				
	看護倫理・コンサルテーション特論	1前		2		○			3	1				オムニバス	
	人材育成論	1後		2		○			1	1					
	批判的文献講読	1後	1				○		2	1	1				
	免疫・感染症学特論	1後		2		○			3						
	フィジカルアセスメント特論	1後		2		○			3						
	小計(6科目)	—	3	8	0	—	—	—	8	3	1	0	0	—	
専門科目	療養生活支援	母子看護学	母子看護学特論Ⅰ	1前		2		○			1				
			母子看護学特論Ⅱ	1後		2		○			1				
			母子看護学特論Ⅲ	1後		2		○			1		1		
			母子看護学演習	2前		2			○		1	1	1		
			小計(4科目)	—	0	8	0	—	—	—	1	1	1	0	0
	成人・高齢者看護学	成人・高齢者看護学特論Ⅰ	1前		2		○			4					オムニバス
		成人・高齢者看護学特論Ⅱ	1前		2		○			1					
		成人・高齢者看護学特論Ⅲ	1後		2		○			1					
		成人・高齢者看護学特論Ⅳ	1後		2		○			1	1				
		成人・高齢者看護学演習Ⅰ	2前		2			○		4					
		成人・高齢者看護学演習Ⅱ	2前		2			○		3	1	1			オムニバス
	小計(6科目)	—	0	12	0	—	—	—	7	1	1	0	0	—	
	看護管理	看護管理特論Ⅰ	1前		2		○			1	1				兼3
		看護管理特論Ⅱ	1後		2		○			2	1				兼1
看護管理特論Ⅲ		1後		2		○			2	1				オムニバス	
看護管理演習		2前		2			○		2	1					
小計(4科目)		—	0	8	0	—	—	—	2	1	0	0	0	兼3	
研究科目	看護学特別研究Ⅰ	1前	2				○		10	2	1				
	看護学特別研究Ⅱ	1後	2				○		10	2	1				
	看護学特別研究Ⅲ	2前	3				○		10	2	1				
	看護学特別研究Ⅳ	2後	3				○		10	2	1				
	小計(4科目)	—	10	0	0	—	—	—	10	2	1	0	0	—	
合計(29科目)		—	16	42	0	—	—	—	11	3	2	0	0	兼3	
学位又は称号			修士(看護学)			学位又は学科の分野			保健衛生学関係(看護学関係)						
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
所定の授業科目を30単位(共通科目7単位, 専門支持科目5単位, 専門科目8単位, 研究科目10単位)以上修得し, かつ, 必要な研究指導を受けた上, 当該課程の目的に応じ, 修士の学位論文又は特定の課題についての研究成果の審査及び最終試験に合格しなければならない。 なお, 専門科目からは, 母子看護学, 成人・高齢者看護学, 看護管理のいずれかにおいて, 当該分野の特論6単位以上・演習2単位以上を修得しなければならない。								1学年の学期区分				2学期			
								1学期の授業期間				15週			
								1時限の授業時間				90分			

教 育 課 程 等 の 概 要

（看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	看護学発展推進特講	1前	2			○			7	1					オムニバス
	看護学発展推進演習	1後	2				○		4	1			1		
	小計（2科目）	—	4	0	0	—			7	1	0	1	0	—	
研究科目	看護学特殊研究Ⅰ	1前	1				○		12	1	1				
	看護学特殊研究Ⅱ	1後	1				○		12	1	1				
	看護学特殊研究Ⅲ	2前	2				○		12	1	1				
	看護学特殊研究Ⅳ	2後	2				○		12	1	1				
	看護学特殊研究Ⅴ	3前	2				○		12	1	1				
	看護学特殊研究Ⅵ	3後	2				○		12	1	1				
	小計（6科目）	—	10	0	0	—			12	1	1	0	0	—	
合計（8科目）		—	14	0	0	—			12	2	1	1	0	—	
学位又は称号	博士（看護学）		学位又は学科の分野			保健衛生学関係（看護学関係）									
卒業要件及び履修方法							授業期間等								
所定の14単位（専門科目4単位，研究科目10単位）を修得し，かつ，必要な研究指導を受けた上，博士論文を在学中に提出して，その審査及び最終試験に合格しなければならない。							1学年の学期区分			2学期					
							1学期の授業期間			15週					
							1時限の授業時間			90分					